

平成19年度

福岡水素エネルギー人材育成センター
経営者コースのご案内

福岡水素エネルギー戦略会議

1.平成19年度募集の概要

1.1 日程

経営者コース

水素エネルギーに関心を持つ企業経営者等を対象に水素関連技術に関する基本的な知識の習得を目指します。

講座名	期間	申込締切	定員	受講料	会場
経営者コース 第1回	平成19年 5月29日(火)	5/11(金)	40人	3,000円	九州大学 伊都キャンパス (福岡市)

*受講料金はテキスト代を含む消費税込みの金額です。

1.2 講義時間等

[講義時間]

- ・12時30分から17時30分までです。

[講義の進め方]

- ・セミナー形式の講義を行います。

[アンケート調査]

- ・講義ごとに内容に関するアンケート調査を実施し、次年度以降の参考とさせていただきます。

1.3 場所・アクセス

会場：九州大学伊都キャンパス ウエスト4号館 914号室
(福岡市西区元岡744番地)

アクセス案内：

<http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html>

[地下鉄]

地下鉄「博多駅」(地下鉄1号線)(JR筑肥線)「九大学研都市駅」下車 昭和バス「九大工学部前」下車

地下鉄「博多駅」から「筑前前原」「唐津」「西唐津」行き電車をご利用ください。九大学研都市駅まで直通で運転されます。

[自動車] 駐車場はあります。守衛所で受付をお願いします。

2. 受講の手続き

2.1 手続きの流れ

別紙の受講申込書を事務局に提出してください。(メール添付、Fax可)

受講料の請求書を事務局から送付します。

納付期限日までに指定の口座に受講料をお振り込みください。

受講当日、受付で氏名をご確認ください。

受講料は原則納付期限までにお振り込みください。

納付期限までに振り込みが困難な場合は、事務局まで後納理由と振り込み予定日を連絡してください。

2.2 申し込み先その他注意事項

申し込み・問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局
(福岡県商工部新産業・技術振興課内)
〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
TEL:092-643-3448 FAX:092-643-3436
E-mail info@f-suiso.jp

受付は申し込み順とし定員になり次第募集を締め切ります。

受講料納付後は、返金することができませんのでご了承ください。

(受講者の変更は可能です。)

名刺交換会参加者は別途3000円必要となります。(当日払い)

福岡水素エネルギー人材育成センター
(平成19年度経営者コースカリキュラム)

講義名	内容	講師
開講式 12:30～12:40(10)	「経営者コース」の開講	戦略会議
校長講話 12:40～13:20(40)	・将来のトランスポーテーションと水素エネルギー	人材育成センター 校長 渡邊浩之 氏 (トヨタ自動車(株)技監)
水素とは 13:30～14:30(60)	・今なぜ水素なのか ・水素の基本的性質 ・水素の製造・貯蔵・輸送方法 ・水素の利用(水素エンジン、タービンなど)	水素エネルギー協会 理事 岡野一清 氏
燃料電池とは 14:40～15:40(60)	・燃料電池(PEFC)の仕組み ・燃料電池の種類 ・燃料電池の利用(定置用、自動車など)	九州大学 教授 佐々木一成 氏
新規参入企業への期待 15:50～16:40(50)	・燃料電池に必要とされる周辺機器 ・開発の現状と新規参入企業への期待	東芝燃料電池システム(株)
九大水素関連施設見学 16:50～17:30(40)	・水素利用技術研究センター ・各研究室 ・燃料電池実証試験サイト	九州大学
名刺交換会 17:30～18:30(60)	・講師との意見交換 ・受講者間の交流	

各講義の内容

校長講話

当人材育成センターの校長を務めるトヨタ自動車(株)渡邊浩之技監より、来たるべき水素エネルギー社会の重要性や産業としての可能性についてお話しします。

講義 1：水素とは

21世紀のクリーンなエネルギー源として水素が注目されています。そこで本講義では今なぜ水素なのか、水素の基本的な特性、安全性、さらに水素の特性や製造、運搬・貯蔵技術を分かりやすく解説するほか、水素エネルギーの実用化に取り組んでいる世界各国の最新動向や市場導入の課題について理解を深めます。

講義 2：燃料電池とは

種々のエネルギー源から水素を製造し、二次エネルギーとして家庭や自動車に供給するシステムとしてその核心になる技術は燃料電池です。本講義では燃料電池の基本的な特性や利用方法を分かりやすく解説し、燃料電池についての理解を深めます。

講義 3：新規参入企業への期待

燃料電池の中でも固体高分子形の家庭用燃料電池は実用化を間近に控えています。しかし、真の商品化達成には残された課題、特に耐久性の改善とコストダウンが必要です。本講義では、実用化が近いとされる家庭用燃料電池に焦点を当てながら、技術開発の最新動向と課題を紹介し、そこから生まれる広範な将来のビジネスについて、具体的内容と先端企業、中小企業の参入機会や取るべき対応について分かりやすく解説します。

水素関連施設見学

九州大学伊都キャンパスは水素研究の拠点として最新の研究設備を有するとともに、水素キャンパスとして燃料電池の実証試験が行われています。講義内容の理解をより深めるため、水素関連施設を見学します。

福岡水素エネルギー人材育成センター
平成 19 年度「経営者コース」
受講申込書

平成 年 月 日

網掛けの欄は必ず記入してください。

受講者	フリガナ			
	氏名			
	所属	会社・部署		
		住所	(〒 -)	
	TEL		e-mail	
送付先 請求書	a. に同じ b. それ以外 「b」の場合のみ下欄にも記入してください。			
	住所	(〒 -)		
	会社・部署		氏名	
	請求書宛名	a,bに関わらず必ず記載ください。		
履歴	・この欄は講師が講義準備をする際に参考にします。			
	[出身学部・学科]			
	[水素技術関連職歴] 業務内容・経験年数等を記入してください。			
交流会	名刺交換会（交流会）への出欠 別途 3 0 0 0 円の交流会費が必要となります。			

-記入例-

福岡水素エネルギー人材育成センター
平成 19 年度「経営者コース」
受講申込書

平成 年 月 日

網掛けの欄は必ず記入してください。

受講者	フリガナ	フクオカ タロウ			
	氏名	福岡太郎			
	所属	会社・部署	福岡水素エネルギー（株）代表取締役社長		
		住所	(〒812 - 8577) 福岡県福岡市博多区東公園 7 - 7		
TEL		092-643-3448	e-mail	info@f-suiso.jp	
送付先書	a. に同じ	b. それ以外 「b」の場合のみ下欄にも記入してください。			
	住所	(〒 -)			
	会社・部署		氏名		
	請求書宛名	a,bに関わらず必ず記載してください。 福岡水素エネルギー（株）総務部			
履歴	・この欄は講師が講義準備をする際に参考にします。				
	[出身学部・学科] 工学部 金属工学科				
[水素技術関連職歴] 業務内容・経験年数等を記入してください。 特になし					
交流会	名刺交換会（交流会）への出欠 別途 3 0 0 0 円の交流会費が必要となります。 出席				